

私たちはボランティア精神のもと
「市民後見人」として、地域社会に貢献することを目指します。

会報/市民後見人の会 No. 205

2024年12月22日発行 通巻No.215号
創刊2007年2月23日

発行/特定非営利活動法人 市民後見人の会

〒140-0014 東京都品川区大井1-15-1 品川成年後見センター分室3階

TEL: 080-3912-3259 (通話専用 月～金曜日の10時～16時の間対応します。)

TEL&FAX: 03-6303-8265

MAIL: npokouken@gmail.com HP: <http://www.shiminkoukenninnokai.jp>

◆ 施設訪問報告 ◆

小規模多機能型居宅介護「花織(かおり)しながわ」は、品川区大井7丁目の閑静な住宅街にあります。11月25日、道満敦子施設長の案内のもと、会員5名が施設内を見学させていただきました。「小規模多機能型居宅介護」は、在宅を前提として、施設への「通い」や短期間の「宿泊」など家庭的な環境と地域住民との交流のもとで自立した日常生活を送れるよう支援や機能訓練を行う施設です。高齢者の住まいとして、「特養」や「有料老人ホーム」の認知度は高くなっているものの、「小規模多機能型居宅介護」については、意外と知られていないのが現状かもしれません。

利用者は、品川区に住まいのある要支援1から要介護5までの介護保険の被保険者で、

- ・比較的元気で自分のことは自分でできる方が、交流やリハビリ目的に日帰りで利用する
- ・医療機関からの退院後、有料老人ホーム探し期間中の仮の住まいとして宿泊する
- ・普段介護している家族が仕事や旅行などで見守りができない場合に数日宿泊するなど、それぞれの事情によって利用目的はさまざまです。

通い定員18名、宿泊定員7名と人数に限りはありますが、小規模ながらのアットホームな雰囲気、利用者が自宅にいる感覚で過ごせるのが魅力です。ただし、在宅が前提であるため、長期間(目安として30日超)の滞在はNGです。短期宿泊を利用することで、普段介護に従事している家族は、リフレッシュすることができます。介護される方にとっても、双方にとって安心して過ごせる場所があることは、とても素敵なことと感じました。

見学の後、食堂で打合せさせていただいたのですが、利用者さんたちは、お茶とクッキーを傍らに、新聞を読む方、テレビを見る方、語らう方々など思い思いの時間を過ごされていました。

最期まで自宅で過ごしたい…という高齢者は多いですが、独りでの生活は寂しく、栄養も偏りがちです。新聞を読むにしても、誰かが近くにいることの安心感は格段に違うはず。何よ

りも、介護保険サービスの利用で、食事などの実費分をふくめても、経済的負担が抑えられていることも魅力です。小規模多機能型居宅介護は、そういった意味で「在宅の最後の砦(とりで)」とも呼ばれていることに納得でした。

■グループホーム「花物語しながわ」

小規模多機能型居宅介護「花織しながわ」と同じ建物内 2F と 3F は、グループホーム「花物語しながわ」となります。こちらは、認知症状の状態にある方が、1フロア 9名の少人数で共同生活をおくる住居です。入居者の認知症状はさまざまですが、家庭的な雰囲気の中で過ごす日常生活は、穏やかで安心感があります。夜勤スタッフが時間を見つけて手作りの飾りつけをされているとのこと、とても素敵でした。小規模多機能型居宅介護「花織しながわ」を利用されていた方が、グループホーム「花物語しながわ」への入居を希望されるケースも多いそうです。ただ、常に満室とのことでお断りせざるを得ないこともあるとのことでした。

いずれにしても、こういった施設について、知っておくこと大切だなと思いました。道満施設長、お忙しいところ、ありがとうございました。 (大竹麻佐子 記・写真)



(参考)

- 小規模多機能型居宅介護「花織しながわ」→<https://jala.co.jp/facility/k-shinagawa/>
- グループホーム「花物語しながわ」→<https://jala.co.jp/facility/shinagawa/>
- 運営：株式会社 日本アメニティライフ協会→ <https://jala.co.jp/>

◆ 業務指導委員会 ◆

2024年度業務指導委員会が下記の通り開催されました。

日時：12月18日(水) 14時～16時 場所：品川区社会福祉協議会 3階会議室

委員：遠藤英嗣(弁護士)・松田 章(弁護士)・星野美子(社会福祉士)・沖村英佳(司法書士)・

小佐波幹雄(品川成年後見センター所長) 本会 15名

現在受任中の12件の内、特に課題のある3件について担当者から報告と質問が行われ、委員の先生方よりご意見を頂きました。また星野先生より、「意思決定支援」の重要性と「最近の法改正」についての話もあり、



後見活動を行う上での日々の学びの大切さを改めて実感しました。先生方より、熱心に活動していることが伝わってきますとのことのお言葉もいただき、2時間があっという間にすぎました。

◆ スキルアップ講座&忘年会 ◆



12月21日(土)15時00分~16時30分まで、荏原第五地域センター第3集会室にて20名の参加者を得て、スキルアップ講座が行われました。講師に、はなぶさ司法書士事務所の沖村英佳先生をお迎えして、「品川区における後見活動(ケーススタディ)について」お話頂きました。5件の事例にそれぞれ

回答する方式で悩み考えながら講義に集中しました。また専門職として豊富な経験を踏まえての具体的な活動について、「遺言書は貸金庫に入れてはいけない」「被保佐人の婚姻について」などなど興味深い話題をいくつも紹介してくださいました。

講座終了後、17時から忘年会在「魚星(うおせい)」阪急大井町ガーデン店で行われ16名の方が参加されました。一人一人自己紹介しながら趣味や会について話が飛び交いました。膝を突き合わせての和気あいあい交流ができあつという間の2時間でした。(犬飼光子レポート・写真)



～ロゴの紹介～

7名の会員の方から計18点のアイデアを送って頂き、12月16日の事務局・理事会会議で山中憲治さん(2022年入会)デザインのロゴマークが選出されました。このロゴマークは本会の新しいチラシ(来春完成予定)やホームページ、会報、その他出版物、配布物等に搭載します。ご応募下さいました皆様に改めて御礼申し上げます。

認知症カフェのお知らせ～当会の会員が講師を務めます～

やしおカフェ 1月13日(月)14:00~16:00 於:こみゆにていぷらざ八潮(仮)『家族信託』をご存知ですか? 講師:今藤 里子会員
申込 八潮みんなでまちづくり TEL070-5375-3715

やしお図書館 Café 2025年2月25日(火)14:00~15:30
於:八潮地域センター(レクホール)成年後見制度について学ぼう～認知症になっても安心社会 第2弾 講師:渡橋 理恵会員

八潮図書館窓口・電話にて事前申込受付(当日参加可)TEL03-3799-1414

※興味のある方、お時間のある方は是非ご参加下さい。

被後見人さん逝去のお知らせ 当会で平成 27 年から受任しておりました 29 号さん (K・K さん) が 12 月 11 日 (水) 13 時 23 分に亡くなりました。享年 88 歳 謹んでご冥福をお祈りいたします。

〈今後の予定とお知らせ〉

- ・ 年末年始事務所閉室 12 月 28 日 (土) ~ 1 月 5 日 (日)
- ・ 監督人・後見人連絡会 1 月 14 日 (火) 15:00~
- ・ 理事会 1 月 20 日 (月) 15:00~
- ・ 第 51 回月曜カフェ 1 月 27 日 (月) 10:00~ 大井第 2 地域センター
スピーカー 大竹 麻佐子会員 (2020 年入会)

後見開始から 3 年を経て～賃貸住宅での日々、そして特養入居後の支援を振り返る
※後日改めてメールでご案内いたします。皆様の参加をお待ちしています。

・ **2024 年度市民後見人養成講座開講**

2 月 1 日 (土) ~ 7 回 会場: 中小企業センター

参加費 3,000 円 (テキスト代含む)

※どうぞお知り合いの方に受講をお勧めして下さい。地域センター・図書館などにも受講生募集のチラシが置いてあります。

☆2025 年 1 月~6 月の行事予定が HP 会員のページにアップされています。

☆☆会からの連絡がメールで届きます。後見活動・支援員活動をされている方は、どうぞ気を付けてメールチェックをお願いいたします。

事務所中の壁を山中さんが、お手洗い・給湯室を小林さんがお掃除して下さいました。見違えるほどキレイになっています。ありがとうございました。

あっという間に年の瀬が迫ってきました。明るくない話題から…来年 2025 年には、団塊の世代がすべて 75 歳以上の後期高齢者となり、社会保障費の負担増や働き手不足などの問題が起きる可能性があります(「2025 年問題」)。影響としては、高齢化による社会保障費の負担増加、労働人口の減少による介護人材の確保が困難に(介護人材だけでなく社会全体が深刻な人材不足に)、そのため社会保障制度の見直しや税負担の増加などが避けられない状況です。また、医療サービスの質の低下や、医療提供の遅延が発生する可能性もあります。

明るい方は、「#インスタグラマ」「孫と推し活」「シニアは体パ」…という言葉をご存知でしょうか? “令和シニア”はやっぱり女性が元気なのか…「エイジフリーWORK」への挑戦、常識やしがらみなどのエイジズムから解放された人が増え、社会参加にも意欲的なシニアが増えるなどなど。皆様どうぞ良いお年を。(編集 渡橋理恵)